

瑞穂の里

～ 子供たち一人一人のよさが輝く学校を目指して ～

角田市立北郷小学校
学校便り
第8号（文責：校長）
令和2年9月30日

「日ごろの学びが生きる！」 ～ 体験・発見「修学旅行」「宿泊学習」～

9月17日と18日の両日、修学旅行に行ってきました。6年生25名と引率教員等を含め、総勢33名による会津若松方面への旅路です。

最高学年である6年生と共に過ごした2日間で、子供たちの新たな一面に触れることができました。

17日は、自主研修が主な活動です。私が同行した班では、リーダーが定期的に点呼を取りました。「番号!」「1, 2, 3...!」...ハキハキと号令を掛け合いながら、会津の街を歩き、ゴールの鶴ヶ城を目指しました。リーダーが取り組んだこの点呼によって、班の絆が最後まで崩れなかったように思います。どの班も集合時刻をきっちり守って集合することができました。

18日は、会津藩校「日新館」から見学スタートです。ここで講話を担当してくださった方が子供たちに語り掛けてくれた言葉が忘れられません。

「このように靴を揃えて入ってくれたこと、素晴らしいです。みんなができることではありません。」まず、子供たちが靴を揃えて部屋に入ったことを認めてくださいました。日頃から特別教室を使うときに、上靴を揃えて置いていることが会津の地で生かされました。

また、「うなずきながら話を聞いていること、お辞儀の姿勢が美しいこと」など、子供たちの所作についてもお褒めの言葉をいただきました。子供たちの一挙手一投足をよく見て、認めていただいたこと、本当に嬉しく背筋が伸びる思いがいたしました。

学校を離れたからこそ、日ごろ子供たちが学び、取り組んでいることがクローズアップされたものと感じています。仲間と共に食し、一緒に寝泊まりをした2日間...

いつもとはひと味違う学びを体験した子供たちの笑顔がはじけていました。



【 9. 17 青空に映える鶴ヶ城 】



【 9. 18 日新館での講話 】

9月25日、蔵王での宿泊学習に向けて、5年生が結団式を行いました。会場の3階ホールで待っていると、無駄話をせず整然と入場してきた子供たち。きれいに上靴を揃えて置き、整列する5年生の様子からも北郷小のよい伝統が根付いていることを感じました。

9月28日から始まった宿泊学習では、予定したプログラムをすべてやり遂げることができました。蔵王ハートランドまでの登山では、足場が悪い箇所もあり、沢を渡るときは靴が濡れることもありました。けれども、しっかりと歩き通し、ハートランドで大自然を満喫することができた子供たち。宿泊学習の2日間、たくさんの発見をしたことと思います。



【 9. 28 蔵王ハートランド到着! 】

今後、1～4年生の校外学習も計画されています。どんな発見や気付きがあるのかを楽しみに、子供たちの学びの様子を見守っていこうと思っております。

